

2011年7月

会員各位

VCCI協会
教育研修専門委員会

「第34回VCCI測定技術者研修会」受講者募集について

拝啓 時下益々ご清栄の段、お慶び申し上げます。

さて、VCCIウェブサイトにてご案内しておりましたが、このたびは「第34回・VCCI測定技術者研修会」を下記要領にて開催致すことになりましたので、奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 研修の主旨

ITE適合確認試験に必要な測定技術および測定設備管理技術の修得。なお、研修にあたっては、次の点に配慮致しました。

- 実習を充実したものとするため、伝導ノイズと放射ノイズの2グループ構成として交互に実習し、1回の実習人数を計12名と致します。
- 設備や講師の都合により今回の受講者人数を関東地区24名、関西地区12名の計36名といたしますが、国内(約550社余)の全会員に受講して頂けるよう、今後も継続して開催することと致します。

2. 受講対象者

ITEの適合確認試験および測定設備管理実務者

(研修の主旨に適した人であれば、上記に限るものではありません。また測定設備を持たない会員の方も積極的にご応募下さい。)

応募は定員に余裕がある場合を除いて、VCCI会員会社の方に限ります。

3. 募集人数: 受講していない会員優先で受け付けます。

応募状況により受講枠に空きがある場合には、1社複数名の受講を可能とします。受講枠を超過した場合は1社1名とさせていただきます。

会員を優先としますが、受講枠に空きがある場合に限り、非会員も受け付けます。受付に当たっては、実習場所毎に先着順に受け付けます。

4. 研修日時場所

講義(座学)は関東地区のみ、実習は関東地区2、関西地区1の計3ヶ所で行います：下記の11.「第34回研修会日時・場所」を参照ください。

5. 研修時間割:下記の12.[研修時間割(第34回)]を参照ください。

6. 受講料:会員1名につき5万2500円(消費税込):非会員1名につき8万4000円(消費税込)

(受講料にはテキスト・教材・研修費用を含みますが、交通費・宿泊(宿泊する場合)は各自負担となります。・実習時の昼食は事務局で用意致します。)受講受付後、請求書をお送りします。振込確認後、受講通知書・資料をお送り致します。
指定の銀行口座へ10月31日(月)までにお払い込み下さい。(振込手数料は御社負担で願います。会社の手続き上、振込が遅れる場合は、別途ご連絡を下さい。)

7. 申込方法

ウェブサイトから申し込む場合は、下のボタンをクリックしてください。

[「申し込み」](#)

ウェブサイトから申し込みができない場合は、受講申込書(PDFファイル、WORDファイル)をダウンロード・印刷して必要事項をご記入の上、申込締切日までにFAXまたは郵送にてお申込みください。

ご記入にあたり、必ず希望実習場所をJQA(都留)・TELEC(松戸)・KEC(けいはんな)から選んで、○印をつけてください。

受講申込書 [PDFファイル](#)

またあわせて測定技術経験度調査表(PDFファイル、WORDファイル)をダウンロード・印刷し、ご記入下さい。こちらは実習時のグループ編成に必要な情報となりますので、お手数ですが全項目にご記入の上、受講申込書と同時にご返送くださいますようお願いいたします。

測定技術経験度調査表 [PDFファイル](#) [WORDファイル](#)

8. 申込締切：2011年9月2日(金)(必着)

出来る限り申込者のご希望に添うように配慮致しますが、応募者を先着順に振り分けますので、受講日、研修場所等に関し全てにご希望に沿えない場合がありますので、予めご了承下さい。

また受講者の振り分けが確定致しましたら申し込み担当者にのみ9月3日を目途に受講通知書を発送いたしますが 受講日前までに到着しなかった場合にはVCCI事務局まで電話またはFAXでお問い合わせ下さい

VCCI事務局:TEL:03-5575-3138、FAX:03-5575-3137

なお、募集定員に満たない場合は当研修会の実施を延期する場合がありますのでご了承下さい。

9. 研修会終了後、修了証書を発行致します。

修了証書は、講義2日、実習2日の全過程を同一人が履修した場合に発行されます。但し、やむを得ぬ事情による若干の遅刻等に対してはVCCIが斟酌し修了証書を発行する場合があります。

特殊事情により講義又は実習の片方しか履修出来なかった場合は、後日不足している方の課程を再度申込みし、不足部分の受講により全課程を充足すればその時点で修了証書が発行されます。

10. キャンセルは原則認めません。代理の方の出席をお願い致します。

11. 第34回 研修会日時・場所

区分		日時	場所
講義(座学) 36名	第1日目	9月8日(木) 9:45~17:15	ノアビル 5F
	第2日目	9月9日(金) 9:45~17:00	ノアビル 5F
実習A組 12名	第3日目	9月15日(木) 09:30~16:30	JQA(都留)
	第4日目	9月16日(金) 09:30~16:30	

実習B組12名	第3日目	9月15日(木) 10:00~17:00	TELEC (松戸)
	第4日目	9月16日(金) 10:00~17:00	
実習C組12名	第3日目	9月15日(木) 10:00~17:00	KEC(けいはんな)
	第4日目	9月16日(金) 10:00~17:00	

研修場所及び所在地(連絡先)

ノアビル 5F:東京都港区麻布台2-3-5

TEL:03-5575-3138(VCCI 事務局)

地図情報等については[こちら](#)参照

JQA(都留):山梨県都留市大幡丹保沢2096 TEL:0554-43-5517

地図情報等については http://www.jqa.jp/about_jqa/transportation/tsurumap.html

バスにつきましては待ち時間が長いため、なるべくタクシー(¥1,600程度)をご利用下さい。

TELEC (松戸):千葉県松戸市高塚新田580-2 TEL:047-391-0054

地図情報等については <http://www.telec.or.jp/access/matsudo.html> 参照

KEC(けいはんな):京都府相良郡精華町光台3丁目 2-2 TEL:0774-93-4563

地図情報等については <http://www.kec.jp/about-center/keihanna-guide.html> 参照

12. 研修時間割(第34回)

研修日	時間	内容	講師
講座(座学) 第1日目 (9/9)	9:45~ 9:55	開会の挨拶	VCCI 常務理事 佐竹 省造氏
	9:55~10:00	オリエンテーション	VCCI 事務局
	10:00~ 10:45	電磁妨害の背景と電磁環境	未定
	10:45-10:50	休憩	
	10:50~ 11:45 (適宜休憩)	電磁波とアンテナ	未定
	11:45~	昼食(各自適宜)	

	12:45		
	12:45～ 14:55	EMI測定用アンテナ	未定
	14:55～15:10	休憩	
	15:10～ 16:40	サイトアッテネーション	未定
	16:40～ 17:00	質疑応答	講師全員
講座(座学) 第2日目 (9/10)	9:45～10:45	測定器の説明(前半)	未定
	10:45～10:50	休憩	
	10:50～ 11:45	測定器の説明(後半)	未定
	11:45～ 12:45	昼食(各自適宜)	
	12:45～ 14:00	測定法の説明	未定
	14:05～ 15:00	規程集の説明	未定
	15:00～15:15	休憩	
	15:15～ 16:15	設備登録について	未定
	16:15～ 17:00	全体的質疑応答	講師全員

実習(第3 日目 ～第4日)	10:00～ 16:00	電源ポート伝導妨害波 及び放射妨害波測定 の実習(12:00～13:00 昼食)	各試験所で分担 昼食は各試験所で手配
----------------------	-----------------	--	-----------------------

目)		休憩)	
	16:00～ 17:00	全体質疑応答	

なお、講義時間には質疑応答を含み、また必要により小休憩を予定しています。

研修場所及び連絡先：

ノアビル 5F : 東京都港区麻布台2-3-5 TEL: 03-5575-3138(VCCI 事務局)

案内地図等の情報については[こちら](#)をご参照ください

JQA(都留): 山梨県都留市大幡2096 TEL: 0554-43-5517

TELEC(松戸): 千葉県松戸市高塚新田580-2 TEL: 047-391-0054

KEC(けいはんな): 京都府相楽郡精華町光台3丁目2-2 TEL: 0774-93-4563

研修会に関する問合せ先：

VCCI 協会 事務局(垣本:カキモト、稲垣:イナガキ)

〒106-0041 東京都港区麻布台 2-3-5 ノアビル 7 階

TEL: 03-5575-3138 FAX: 03-5575-3137